

令和4年度
全国统一防火標語

広報 しょうぼうさつま

Vol.36

さつま町消防本部
ホームページ

令和4年12月発行

編集・発行

さつま町消防本部



鹿児島県薩摩郡さつま町時吉366

TEL 0996-52-0119

FAX 0996-53-0119

お出かけは
マスク 戸締まり
火の用心

119

特集

火災ゼロの
町を目指して

表紙：
恵光保育園幼年消防クラブ
池山朝陽くん（6歳）



火災ゼロの町を目指して

さつま町内で発生したこれまでの火災で、毎年のように火災原因第1位となるものがあります。

それは、「たき火・火入れ」による火災です。平成以降の34年間で「たき火・火入れ」が火災原因の1位にならなかったのは、平成3年と平成10年のわずか2回だけです。

農業が盛んな土地柄もあって農繁期ともなれば、あちらこちらでもくもくと白い煙が上がっている光景を目にします。さつま町を成す豊かな自然や田園風景はまさに「山紫水明」という言葉がピッタリですが、ちょっとした油断でその光景を一瞬にして恐怖に変えるのが火災です。

また、3ページに掲載されている原因の火災は、さつま町内で発生したものです。住宅火災の多くは、ちょっとした不注意や不始末から発生しており、時には人の命を奪うこともあります。過去の火災の原因を教訓に、さつま町民一人ひとりが防火意識を高めて、安全安心な町づくりに取り組みましょう。

町内の出火原因第1位は23年連続「たき火・火入れ」 「届出なし」「一人で実施」「消火道具なし」は要注意

Q: どの係にどのような手続きが必要なの？

A: 作業内容により手続きが異なります。

①【火入れ許可申請書】



森林又は森林に隣接している周囲1キロメートルの範囲にある原野、田畑、荒廃地その他の土地で、その土地にある立木や立竹、雑草、堆積物等を面的（刈った草を寄せ集めず）に焼却する行為のことです。

許可できる農林業等の作業には、「造林のための地ごしらえ」「開墾の準備」「害虫駆除」「焼畑」「採草地の改良」があり、宅地造成や太陽光発電所造成等のための許可はできません。また、1週間前までに申請を行ってください。

お問い合わせ先

役場本庁 TEL: 0996-53-1111
 本 庁 耕地林業課林業振興係 (内線: 2431・2432)
 鶴田支所 耕地林務係 (内線: 4125)
 薩摩支所 耕地林務係 (内線: 6133)

②【揚煙届出書】



刈った草などを寄せ焼きすることは、原則禁止されていますが、小規模なものに限り可能となります。ただし、火災とまぎらわしい煙が出るおそれがある場合は、「揚煙届」を消防本部に提出する必要があります。なお、住宅等の近くでは煙害防止のため焼却はご遠慮ください。

お問い合わせ先

消防本部 (警防課予防係) TEL: 0996-52-0119

ご不明な点は、担当係までお問い合わせください。

火災調査 File1

ストーブ

ストーブの近くで暖をとりながらこたつで寝ていたところ、こたつ布団がストーブに触れて出火。

【調査員からのひと言】

ストーブの近くに燃えやすいものを置いていませんか？気づかないうちに、ストーブに触れて出火することがあります。また、ストーブ本体が倒れてくる可能性もあることを念頭に置いて、安全に使用して下さい。



町内で実際にあった火災原因から解く

火災ゼロには**住宅防火**が必要不可欠！

火災調査 File2

着衣着火

夕食の準備中に、ガステーブルの奥側の火口で使用していた鍋を取ろうとしたところ、手前で使用していた火口の炎が衣服に着火。

【調査員からのひと言】

料理をする時、防災製品のエプロンやアームカバーを着用することで予防できます。また、カーテンやじゅうたんなども防災製品があるので、もしもの場合に備えて、燃えにくい家づくりを意識してみてください。

火災調査 File3

コンセント

パンを焼くためオーブントースターの電源を入れたところ、コンセントから火が出て、コンセントと電子レンジの差込みプラグを焼損。



【調査員からのひと言】

コンセントに関わる火災には、規定の電力容量を超えた「タコ足配線」火災や長い間コンセントを差しっぱなしにしたことで、コンセントと電源プラグのすき間にホコリが溜まり、溜まったホコリが湿気を帯びて通電したことにより発火してしまふ「トラッキング火災」があります。このため、定期的に自宅のコンセント周辺を点検・清掃して下さい。

さつまタイガーの一口メモ

IHクッキングヒーターの 汚れ防止マットに**注意!!**



IH クッキングヒーターのトッププレートに敷いて使うことで、汚れや焦げ付き防止ができる汚れ防止マットが販売されている。しかし、汚れ防止マットを敷いて調理をしたところ、油が発火し火災に至ったという事故事例もある。これは、汚れ防止マットを敷くことで IH クッキングヒーターに標準的に導入されている温度検知機能が作動しなくなるためだ。

IH クッキングヒーター取扱説明書には、汚れ防止マットを使用しないよう注意事項が記載されている。万一、汚れ防止マットを使用し、油調理等を行う際はその場から絶対に離れないように！ガォ！



まつま町消防団ラッパ隊

ラッパ隊は消防団に在籍する団員で組織され、現在15名
(定員17名)で活動しています。現在隊員募集中!

まつま町消防団ラッパ隊隊長

TAKENOUCHI SHIGENORI

竹之内 重則 (62)

プロフィール：求名分団部長。平成8年に消防団に入団し、約10年前、地元求名分団の先輩がラッパ隊を除隊されたのをきっかけに入隊。約5年の副隊長を経て、本年度から豊増氏（佐志分団副分団長）の後任として隊長に任命される。普段は農業を行いながら、公民会長などの地域役員を務める傍ら、消防団員として災害出動はもとよりラッパ隊隊長として14名の隊員を率いて活動を行っている。

ラッパ隊は、主に出初式などで「行進」や「集合」、「敬礼」などの演奏をラッパで行います。ラッパの音階は「ソ・ド・ミ・ソ」のたった4種類。トランペットのように指ではなく唇の締め具合で音を変えます。楽譜を読むのではなく、耳で聞いた音を出す。そのため、楽譜が読めなくても演奏することができます。実際に音が出せるようになるのは一生懸命練習して半年、若しくは1年かかるのではないのでしょうか。私は高校3年間吹奏楽部に所属しておりましたが、ラッパ隊に入隊した当初は、約40年ぶりの楽器演奏ということもあり、簡単に音を出すことができず、マウスピースをいつも持ち歩き、車の中でも練習したりしていました。始めた当初は、人前で自分のラッパの演奏を披露できることに楽しさを感じていましたが、今は後輩隊員が、のびのびと着実に上達していく姿をみることにやりがいを感じています。

ラッパ隊は、式典で、観衆の前に立ち演奏します。式典に花を添える役割もありますが、自分たちのラッパの演奏を披露する場でもあります。いつか消防団にとって、花形のような存在の隊になれるように頑張りたいと思います。今は、男性消防団員しかいませんが、女性の方も大歓迎です。興味のある方は、消防団係までお問い合わせください。

FIRE INFORMATION

消防行政情報



宝くじの助成金により消防ホースを整備

消防団 助成により消防団資機材の充実化

(財)自治総合センターが実施する令和4年度コミュニティ助成事業(消防団育成助成事業)を活用し、消防ホース30本を整備しました。

このホースは6分団に配備され、消火活動や訓練に活用することで地域防災力の向上が期待されます。

消防協力者に感謝状

警 防 父が統率！家族の見事な連携プレー



6月11日、下園和久さん、良子さん、剛さんの親子が、知人宅を訪れた際に、縁側に置いてあったマッサージチェアから火が出ているのを発見しました。父和久さんの指示で、母良子さんと息子剛さんで燃えているマッサージチェアを家の外に出し、自身はバケツに入っていた水で消火。相互に連携して適切な初期消火を行い、延焼拡大を防止し、被害を最小限に留めました。和久さんは「家族の連携がいざという時に生かしてよかった」と話しました。

防火パレードを実施

予 防 子どもたちが元気に商店街を火の用心



11月5日、吉祥保育園幼年消防クラブがブラッセだいわ宮之城店から吉祥園保育所までを火の用心の歌を歌いながら元気に防火パレードを行いました。パレードを行った吉祥園保育所年長組の原田朋弥くん（6歳）は「おじいちゃんと敬礼の練習をしました。火の用心を言うことができうれしいです」と話しました。

鹿児島県総合防災訓練に参加

警 防 県内の様々な機関が集結した初の訓練



11月4・5日、志布志市で令和4年度鹿児島県総合防災訓練が実施されました。南海トラフ巨大地震の想定に基づき、住民避難及び応急対策活動に重点を置いた訓練で、各消防本部だけでなく医療機関や民間企業など数多くの機関が参加しました。当本部からはタンク車1台、隊員4名が実際に倒壊家屋に要救助者が生存しているという想定の実行を行いました。

消防団女性部まちゼミ参戦！

消防団 消防団員が講師!? 受講料無料！



11月6日、さつま町商工会が主催する「さつま de まちゼミ」に消防団女性部が講師として参加し、受講者へ防災カップの作り方や119番通報について説明しました。講師を務めた新留部長は「まちゼミを通して気軽に消防署に足を運んで貰いたい。防災に興味を持ってもらい、少しでも地域の皆さんの役に立てたら嬉しいです。」と話しました。

さつま町「消防団」にフォーカス 🔍
FOCUS SATSUMA FIRE VOL.04

今回は、消防団について紹介させていただきます。



内閣総理大臣官邸で行われた表彰式での集合写真
 (中央:岸田文雄総理大臣。2列目右端:さつま町消防団 丸尾省吾消防団長)



9月の台風14号通過後には、消防団員などにより町内巡回と倒木処理が行われました。

防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞

さつま町消防団の水防活動が認められ、令和4年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。この表彰は、災害時における防災活動について顕著な功績があった団体等に贈られるものです。

昨年7月10日に発生した豪雨の際、332名の消防団員が出動し、人命救助、河川の警戒や住民の避難誘導などの水防活動を行い、一人の人的被害を出すことなく住民の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をしたことが評価され、今回の受賞となりました。表彰式は内閣総理大臣官邸で行われ、丸尾省吾消防団長が出席しました。

集まれ! ちびっこ消防士



太陽保育園年長のみなさん

秋の火災予防運動に伴い、園で消防体験を行いました。



原田朝陽くん(2才)

お散歩がてら立ち寄ってくれました。防火衣を着て、車に乗り「しゅつどう!」



佐志小学校3年生のみなさん

学級レクリエーションで見学に来てくれました。車両見学や放水体験など親子で行いました。

さつま町消防本部には、子供用の防火衣・救助服・救急服があります。消防の服を着て写真を撮りませんか? 予約は不要です。消防本部にいつでも遊びに来てください。



町公式SNS

Facebook



Instagram



LINE



YouTube



消防本部では、町公式SNSやホームページ「ほっと写真館」のコーナーで日頃の様子を写真などで公開しております。